

題字：慈雲老大師（円覚寺派前管長）

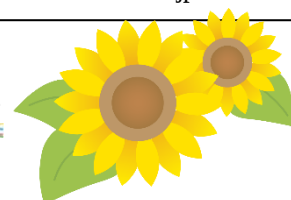
■編集・発行 / 神奈川骨髓移植を考える会(略称:BMT 神奈川)

〒254-0042 神奈川県平塚市明石町 24-25-309 黒部設計事務所内 発行責任者 / 村上忠雄

TEL:090-4713-7300 FAX :0463-25-1383 <https://www.bmtkanagawa.com/> E-mail:bmtnoniji@yahoo.co.jp

■日本骨髓バンク <http://www.jmdp.or.jp> ■全国骨髓バンク推進連絡協議会 <http://www.marrow.or.jp>

令和元年度 BMT 神奈川総会開催



令和元年 6 月 23 日（日）、令和元年度神奈川骨髓移植を考える会総会が神奈川県赤十字血液センターで開催され、20 名が出席しました。

冒頭に、「数年前から神奈川県と共催で実施している“骨髓ドナー登録説明員養成講座”の修了者に、BMT 神奈川への入会と骨髓バンクのボランティア活動への参加を呼びかけ、多数の方々に賛同いただき、会員の若返りと、若い世代のドナー登録者の増加等活動に成果が現われてきております。引き続き、新会員、若い人たちの加入促進で会の活性化を図るとともに、会員相互の交流と親睦を図り、楽しくかつ充実した活動を目指します。」と挨拶があり議事に入りました。

事業報告では、大学等での献血併行ドナー登録回数及び登録者が増えており、登録者数は 29 年度 1,146 人に対し 30 年度は 1,976 人と大幅に増加したと報告がありました。

収支決算報告では、会費や寄付金収入の増加などにより、次年度繰越金の増加につながった旨の報告がありました。

役員案では、当会の設立当初から長年にわたりご尽力いただきました高橋真知子氏から副会長退任の挨拶がありました。また、小石川副会長がドナー登録・普及啓発部会長に就任し、その他は前年度と変更はありませんでした。

事業計画として、大学等若年層への普及啓発と献血併行ドナー登録会を実施する。神奈川県と共催で「骨髓ドナー登録説明員養成講座」を開催する。前年に引き続きかながわボランティア活動推進基金 21「骨髓ドナー登録推進事業」を実施する。骨髓ドナー助成制度の拡充を、神奈川県、各市町村へ働きかける。更には令和 2 年度には、当会設立 30 周年になることから、記念事業の実施に向けて委員会を立ち上げ企画・立案を進めていくこととなりました。予算案は、平成 30 年度決算を参考にして令和元年度の事業計画による提案であるとの説明がありました。

総会議案である、平成 30 年度事業報告、収支決算報告、令和元年度役員案、事業計画案、予算案はすべて承認されました。

総会後の研修・情報交換として、若者の視点で日本骨髓バンクへドナー登録を広めるための方法を提案しているグループ「Coronb's」から、①登録書類記入のオンライン化、②スワブ法導入による登録の完全オンライン化等についての説明がありました。会員は新しい方法に期待しながら聞き入りました。研修会のあとでは活発な質疑応答があり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

（村上）

令和元年度役員

会長	村上忠雄	ドナー登録・普及啓発部会長	岩崎眞一郎
副会長	黒部光司/岩崎眞一郎/中島恵子 /小石川知子/齋藤敏雄	財務部会長	小石川知子
事務局長	黒部光司	患者・患者家族サポート部会長	岩崎眞一郎
会計	小澤やす子	広報部会長	齋藤敏雄
監事	山田晶久/齋藤宗憲	厚木支部長	中島恵子
		川崎支部長	角田勇
			高橋真知子

顧問

加藤俊一先生（元東海大学医学部付属病院）

金森平和先生（神奈川県立がんセンター）

松崎道男先生（松崎内科クリニック）

矢部普正先生（東海大学医学部付属病院）

藤澤信先生（横浜市立大学付属病院）

和氣敦先生（国家公務員共済組合虎ノ門病院分院）

平成 30 年度収支決算報告（平成 30 年 6 月 1 日～令和元年 5 月 31 日）

◆収入の部

項目	H30 年度 決算	H30 年度 予算
会費	284,000	230,000
寄付金	792,980	600,000
募金	97,334	100,000
事業収入	718,500	800,000
販売収入	126,360	2,000
雑収入	224,757	10
小計	2,243,931	1,732,010
前年度繰越金	2,213,307	2,213,307
合計	4,457,238	3,945,317

単位：円

◆支出の部

項目	H30 年度 決算	H30 年度 予算
事業費	943,803	800,000
会議費	89,625	50,000
全国協連費	153,940	150,000
通信費	138,788	150,000
広報・印刷費	82,082	250,000
物品購入費	163,200	400,000
事務用品費	79,714	100,000
事務局費	170,000	200,000
交際・雑費	6,777	50,000
寄付金	160,000	110,000
予備費	0	1,685,317
小計	1,987,929	3,945,317
次年度繰越金	2,469,309	
合計	4,457,238	3,945,317

単位：円

神奈川骨髓移植を考える会 BMT の訴えが実現！

ドナー登録の推進では適切な説明と働きかけが不可欠です。神奈川県では、BMT 神奈川と県、またボランティア団体であるライオンズクラブのご協力のもと、ドナー登録説明員養成講座を実施しています。

毎年 2 万人のドナーが卒業するなか、若年層のドナー登録が急務です。神奈川県では大学における献血併行でドナー登録説明会を推進。多くの県内大学のご協力をいただいています。

骨髓の提供に当たっては、事前の検査や入院に 7 日程度要することから、ドナーに対する支援も必要です。BMT 神奈川では、神奈川県議会に働きかけ、請願を提出。全会一致で可決されました。平成 30 年度には 5 市町でドナー支援事業が実現し、令和元年度は 18 市町での実施が始まっています。具体的には実施自治体から骨髓・末梢血幹細胞の提供のためにドナーが通院・入院した日数に応じて、1 日当たり 2 万円（7 日を上限とする）、また、そのドナーが勤務する事業所に対して 1 日当たり 1 万円（7 日を上限）助成し、県

が予算の半額を負担する仕組みです。BMT 神奈川では、今後も、県内すべての自治体で実施されるよう働きかけてまいります。

全国骨髓バンク推進連絡協議会では、妊孕性温存治療の支援を行ってきました。これは、抗がん剤治療や放射線治療の副作用として、子どもができにくくなる「妊孕性の低下」について助成するものです。この度、神奈川県においても妊孕性温存治療の補助制度が補正予算案に計上されました。がんは治る時代であるからこそ、若きサバイバーの未来を守る政策の充実も訴えてまいります。（西村）

* 現在ドナー支援事業を実施中の市町村は以下です。

（日本骨髓バンク HP より 2019 年 7 月 12 日現在）

・愛川町 ・厚木市 ・伊勢原市 ・大磯町
・大井町 ・小田原市 ・鎌倉市 ・川崎市
・相模原市 ・逗子市 ・茅ヶ崎市 ・中井町
・平塚市 ・松田町 ・南足柄市 ・大和市
・横須賀市 ・横浜市 （以上五十音順）



第11回患者サロン開催

6月29日（土）、第11回患者サロン 東海大学医学部付属病院移植コーディネーター室・造血幹細胞移植コーディネーター三枝真里先生をお招きし、移植後の困りごとをみんなで解決しよう！というタイトルのもと、29名の参加者で開催されました。

骨髄液が患者のもとに届けられる過程を、写真で紹介されると、そこには想像をはるかに超えた関係者の尽力があり、患者はもとより、ドナー、家族にとって大変興味深いお話の連続でした。

後半はグループに分かれての座談会。活発に意見が飛び交いました。移植に伴う身体だけではない、心や環

境の変化、苦しみ、悩み、喜びなど、三枝先生のお人柄ゆえに、参加者が心をオープンにして発言できる貴重な時間は瞬く間に過ぎていきました。

身体の悩みを相談する場はつけやすい時代ですが、心の悩みを打ち明ける場はなかなかありません。患者だけではなく、それぞれの立場で参加することができる患者サロンの存在価値を改めて感じ、広く皆さんが足を運べる環境にしていくことの意義を考えさせられました。（小石川）

骨髄バンクボランティアの集い in 山形



5月18日（土）/19日（日）、全国骨髄バンクボランティアの集い in 山形に参加しました。

初日は第1部式典に続き、第2部パネルディスカッションは「人生のターニングポイント～私の歩んできた道、そしてこれから～」。移植体験者、ドナー、医師、ボランティアという7名の各々の立場からの貴重なお話しでした。現状課題の打破を訴える山形の会代表小野寺さんの熱い想いが、ダイレクトに心に響きました。

第3部フォーラムの「心のバリアフリーセミナー」

は、自らが進行性難病で車椅子生活をされている山形バリアフリー観光ツアーセ



ンター加藤健一さんが登壇されました。壮絶な人生を歩まれながら、前向きに明るく、山形、日本、世界の為に尽力されている姿に、私達にもできることがたくさんあるはずだと、あらためて感じさせられた時間でした。ラストソングは、移植患者 SHIN さんがメンバーである EnGene による歌と踊りのパフォーマンスがありました。夕食を兼ねた親睦会は花笠踊りもあり、山形らしく日本酒を堪能しながら、全国の方々と交流することが出来ました。もちろん、そのあとは部屋呑みで日付を超えて親睦を深めました。

翌日は全国骨髄バンク推進連絡協議会の2019年度通常総会が開催され、事業報告と会計報告があり承認されました。引き続き開催された代表者会議で「妊孕性温存支援のためのクラウドファンディングの実

施」、「東京マラソン2020チャリティの寄付団体の指定について」、「骨髄ドナー登録方法の新たな提案」等がありました。加盟団体からは日ごろの活動について報告があり、現状の問題点や対応方法を聞くことにより、今後の活動の参考にすることができました。BMT神奈川からは、イベント会場などで楽しく知ってもらう「骨髄バンククイズ」について報告しました。ドナー登録に繋がることももちろんですが、まずは興味を持ってもらえるきっかけになっています。クイズについて他団体から引き合いがあり、各地で実施の動きがでています。パワーをたくさん頂き実りのある山形 天童市での2日間でした。（小石川）



ドナー登録説明員養成講座開催

5月25日、神奈川県主催でドナー登録説明員養成講座が開催されました。午前中は座学で全体的な説明、午後からはロールプレイングで説明員として実践形式で学び、同日に説明員として認定されました。今回は10名の方が受講されましたが、そのうち数名がBMT神奈川に入会して、すでに会員として活動に参加しています。次回は10月を予定しています。（中島）

円覚寺チャリティーコンサートご報告

私がこの『骨髓移植を考える会』に参加するようになったのは息子が白血病だったのがきっかけでした。同じ境遇の人の力に少しでもなれればと思い参加しました。

自分が経験したことを生かし、今苦しい状況の方や不安な方が少しでも前を向けるようになれば良いなと思い活動しています。

同じ経験をした方と色々共有できたり、話を聞いてもらったりもしています。

4月6日土曜日 第27回 骨髓バンクチャリティーコンサートが北鎌倉の円覚寺で開催されました。当日は天気も良く桜も満開で最高のロケーションでした。ウグイスやリスの鳴き声も響いていました。

ピアノ三重奏のタペではチェリストの小澤洋介さん、バイオリンの水戸素子さん、ピアニストの高田匡隆さんの素晴らしい演奏が円覚寺だけでなく、それ以上に響き渡り、近くを散策されている方も足を止めて聴き入っていました。

生の演奏は迫力があり、感動のあまり鳥肌が立つほどでした。



円覚寺チャリティーコンサートのボランティアは今回で3回目、いつも家族で参加させてもらっています。今回は娘と朝の準備から参加しました。朝から参加したのは初めてでしたが、色々な方が協力し合い、成り立っていると改めて感じさせられました。

8歳の娘も『沢山の人が来てくれて聴いてくれたね』『沢山の人が“ありがとう”と言われて嬉しかった』と。最後には花束を渡す大役も！良い経験をさせてもらいました。今後も一人でも多くの方に骨髓バンクを知ってもらえるように家族で活動したいと思います。(是永)



大相撲藤沢場所ドナー登録会

4月13日土曜日に藤沢市秋葉台文化体育館で第27回大相撲藤沢場所が行われ、日本赤十字社の献血キャンペーンが同時に開催されました。毎年500名以上の方が献血を申込まれる大規模な献血会ですが、ドナー登録会を行うのは初めてでした。しかし一週間前の円覚寺チャリティーコンサートと藤沢場所が同じ第27回、始まりも1990年春からだそうで神奈川BMTと同じ歴史です。とうとうめぐり逢ったという感じでしょうか。



当日は朝8時前の集合でしたが、体育館への道の両側には力士名の入った何十本もの大きなのぼりが並び、すでにたくさんのお客さんが来られています。献血の準備もほぼ整っていました。体育館の入口前の広場は10数か所の受付窓口のテント、8台の献血バス、そして大勢の赤十字社の方で一大献血会場となっています。お天気に恵まれてよかったですね。

8時半から献血の申込が始まりました。最初は献血希望者も少なく登録説明もありませんでした。徐々に増えはじめ献血申込に30名以上が並ぶことも度々となりました。ドナー登録も献血申込待ちの方に声を掛け、3名同時説明の時もありました。11時から黒岩知事や藤沢市長らの来賓の挨拶がありましたが、なんと村上会長も挨拶のチャンスをいただくことができ、ドナー登録とBMT神奈川のPRができました。

赤十字社の方にも多数ご協力をいただき、おかげさまでドナー登録は30名の方に説明し24名の方に登録いただきました。献血、ドナー登録をいただいた方ほんとうにありがとうございました。

さて相撲は、取組を終えて体育館から出てこられた力士の方に会え、また偶然開いたアリーナの扉から垣間見た取組はTV中継と同じような大きさなのに迫力は全く違うものでした。幕内からは横綱白鵬、鶴竜らも出場し鶴竜が優勝だそうです。(三田村)

横浜開港祭ドナー登録会

5月のドナー説明員養成講座を受講し早速翌週みなとみらいの開港祭の登録会に参加させていただきました。

ワタシはシングルで2人の子供を育てる母親です。ドナー説明員になろうと思ったきっかけは長女が小学校2年生の時に白血病を発症し、移植が必要だと言われたからです。

「骨髄バンクにはお世話になって…」と言いたところですが残念ながら、骨髄バンクでは、誰1人最終合意に至る事は出来ませんでした。

当時は適合者ひとりひとりに、頭を下げて何とか骨髄提供をお願い出来ないかと思う程、正に「喉から手が出る」そんな思いでした。

長女はその後臍帯血移植を受け、現在高校生になりました。今も晩期障害とGVHDと向き合いつつではありますが、毎日学校生活を楽しみ、生きている喜びを日々感じています。そんな経験から、ドナー登録数を増やし、必要とする移植を受けられずにいる患者さんに希望を届けるお手伝いが出来たらと思っています。



6月1日(土)、開港祭当日は日差しが強く蒸し暑い日でした。元患者さんには、体調管理や紫外線対策が大変な中ではありましたが皆さんとてもステキな笑顔で、会場を行き交う方々にお声がけをしていました。その様な姿を見て、登録会初参加の不安も吹っ飛び、「私も元気をもらえる」そんな登録会でした。

当日は、14名の方に説明、11名に登録していただくことができました。ご協力ありがとうございました。
(岩瀬)



◆登録会実施結果

日付	開催場所	登録/説明
3/29(金)	市光工業 (伊勢原製造所)	11/15
3/30(土)	小田原かまぼこ桜まつり	20/24
4/3(水)	多摩大学 (湘南キャンパス)	12/14
4/4(木)	荏原製作所 (藤沢事業所)	23/23
4/5(金)		11/11
4/9(火)	鶴見大学	11/15
4/10(水)	神奈川大学 (横浜キャンパス)	17/26
4/10(水)	神奈川大学 (湘南ひらつかキャンパス)	6/7
4/11(木)	横浜市役所	10/11
4/11(木)	東京農業大学 (厚木キャンパス)	18/24
4/13(木)	大相撲藤沢場所	24/30
4/15(月)	東海大学 (湘南キャンパス)	22/26
4/16(火)	横浜薬科大学	14/16
4/17(水)		12/14
4/17(水)	麻布大学	18/20
4/18(木)	明治学院大学 (横浜キャンパス)	12/19
4/19(金)		18/24
4/19(金)	北里大学 (相模原キャンパス)	14/16
5/8(水)	神奈川県庁舎	4/4
5/10(金)	綾瀬市役所	16/19
5/12(日)	相模原市民若葉まつり	22/28
5/13(月)	神奈川県立保健福祉大学	20/26
5/15(水)	大磯町役場	7/10
5/20(月)	東京工芸大学	9/9
5/21(火)	横浜文化体育館 (県理容組合)	3/5
6/1(土)	横浜開港祭 (臨港パーク)	11/14
6/5(水)	防衛大学校	11/13
6/6(木)		18/19
6/7(金)		16/18
6/6(木)	相模原市役所	9/9
6/9(日)	横浜ドラゴンボートレース	11/12
6/11(火)	明治大学 (生田)	11/15
6/12(水)	ソニー (厚木テクノロジーセンター) (厚木第二テクノロジーセンター) (厚木テクノロジーセンター)	8/10
6/12(水)		12/18
6/13(木)		14/15
6/19(水)	NTT 横須賀研究開発センター	10/12
6/20(木)	山北町役場	19/26
6/21(金)	麻布大学	13/15
6/25(火)	東海大学 (湘南キャンパス)	12/18
6/27(木)	横浜ゴム (平塚製造所)	13/19
6/30(日)	横須賀中央駅東口	9/13
7/1(月)	川崎市役所第三庁舎	12/12
7/4(木)	花王 (小田原)	14/16
7/9(火)	戸塚区役所	12/14
7/9(火)	北里大学	19/26
7/9(火)	東海大学 (湘南キャンパス)	11/12
7/11(水)	横浜市庁舎	12/14
7/16(火)	日本体育大学 (健志台キャンパス)	16/26
7/17(水)	京急久里浜駅ウィング前	6/7
7/18(木)	市光工業	11/14

◆その他の活動報告◆

- 4/6(土) 円覚寺チャリティーコンサート
 5/12(日) ウインドサーフィンワールドカップ
 横須賀・三浦大会 (広報)
 5/25(土) 骨髄ドナー登録説明員養成講座
 6/15(土) 説明員研修(ライオンズクラブ主催)
 6/29(土) 第11回患者サロン

◆今後の活動予定◆

- 8/17(土)/18(日)
 ジャパンキャンサーフォーラム (広報)
 9/29(日) かながわボランティアフェスタ 2019
 (広報)

◆献血ルーム登録数集計

(H31/4月～R元/6月9回)

(登録数/説明数)

	川崎 (3回)	横浜 クロスポート (3回)	横浜 Leaf (3回)
合計	28/39	49/61	36/46
累計(27/5～)	418/528	513/684	164/191

毎月第2土曜：横浜東口クロスポート献血ルーム

毎月第3土曜：横浜 Leaf 献血ルーム

毎月第4土曜：かわさきルフロン献血ルーム

◆日本骨髄バンクの現況 (R元年6月末現在)

骨髄バンクデータ集より	全国	神奈川県
ドナー登録者数	518,848	23,849
患者登録者数	2,249※	79
移植実施数	23,314※	1,534

※海外を含む

==編集後記==

元号が令和となって初めての虹です。

些細なことですが。「令和元年度総会」と聞いて、平成31年度じゃないの?と思ったのは私だけでしょうか。ネットで調べてみたところ、特に決まりはなくどちらでもいいそう。ちなみに国の予算年度では令和元年度を使うそうです。

令和でもよろしく願います。(よ)



◆ご寄付 & 募金のご報告◆

みなさまありがとうございました

【ご寄付】

相模原中央ライオンズクラブ 様	100,000 円
公益社団法人神奈川県柔道整復師会 ゴルフ部会 様	100,000 円
岩崎 幸代 様	100,000 円
田中 江里 様	50,000 円
三枝 真理 様	10,000 円
風間 明彦 様	6,000 円
円覚寺僧堂 横田 南嶺 様	30,000 円
齋藤 宗憲・雅美 様	30,000 円
加藤 俊一 先生	10,000 円
岡本 恭子 様	10,000 円
服部 忠男 様	10,000 円
伊勢 徹 様	4,000 円
加藤 政子 様	5,000 円
長谷川 久美子 様	3,000 円
くつがた・ほっとサロン 様	3,700 円
村上 忠雄 様	13,000 円
小石川 知子 様	10,000 円
高橋 道子 様	10,000 円
蒲田ファミリーフェスティバル	

前田 彰二・小石川 知子 様 3,600 円

RTH プランニング 天 法楽 様 53,000 円

【募金】

円覚寺チャリティーコンサート 26,261 円

【還付金】

イオンイエローレシートキャンペーン 32,900 円

+++

私たちの活動は善意のご寄付で支えられています。

ご協力をお願いいたします。

++寄付の振込先++

郵便振替口座：00230-8-55751

加入者名：神奈川県骨髄移植を考える会

文中の個人名や寄付金額等の記載についてはご本人の了解を得ています。ご質問がございましたら、事務局までご連絡ください。

55th
ANNIVERSARY

ビル建物総合管理・施設警備
有限会社 白朝サービス社

神奈川県横須賀市汐入町 4-28

TEL : 046-825-7180 FAX : 046-825-7163

広告募集中

お問い合わせは、
『神奈川県骨髄バンク
を考える会』事務局
まで